

「第10回 四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会」及び 「令和5年度 渡川水系水防連絡会」 合同会議

＜第10回 四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会＞

- ・実施日時：令和5年 6月5日（月）13:30～14:30
- ・会議場所：四万十市役所 四万十川防災センター2階会議室
- ・構成員：四万十市長（代理）、高知県土木部長（代理）、高知県危機管理部長（代理）、高知県幡多土木事務所長、高知地方気象台長、国土地理院四国地方測量部長、中村河川国道事務所長、渡川ダム統合管理事務所長
- ・事務局：四万十市、中村河川国道事務所
- ・オブザーバー：四国電力(株)高知支店、（一財）河川情報センター高松センター

●確認事項

- (1)規約(案)において
 - ・幹事会の構成員の変更
- (2)四万十川の減災に係る取組方針の改訂の内容について
 - ・四万十川の減災に係る取組方針として、ハード対策は四万十川流域治水協議会、ソフト対策は当協議会で推進していく
 - ・ダムの放流警報が聞こえない地区について、ダム管理事務所からの依頼に基づき四万十市が防災無線等で周知することを記載。

●関係機関の取組状況の報告

【四万十市】

- ・「自助、共助」意識の醸成「ハザードマップ・災害・避難カードを活用した学習会」「デジタルタイムライン講演会」
- ・情報伝達手段の強化・多重化「YAHOO!防災速報・LINEの活用」「防災行政無線戸別受信機等の無償貸与」「ワンコイン浸水センサー実証実験」「災害時援助用バンダナの作成」
- ・防災リーダーの育成「防災市の資格取得の推進と育成・強化の推進」
- ・子育て世代や若い世代への防災意識の啓発「防災婚活」「防災キャンプ」「防災学習列車」
- ・相ノ沢川総合内水対策「排水機場の整備」

【高知県】

- ・相ノ沢川総合内水対策「放水路の整備」
- ・洪水浸水想定区域図の作成

【国土地理院四国地方測量部】

- ・大規模災害時の地理空間情報提供「浸水推定図の公開」
- ・水災害教育の支援「自然災害伝承碑の取組、重ねるハザードマップの更新、指定緊急避難場所等の更新」

【高知地方気象台】

- ・地域防災支援業務の推進状況「県土木事務所管内毎に予報官による担当チームの常設」
- ・線状降水帯の予測精度向上等に向けた取組

【中村河川国道事務所、渡川ダム統合管理事務所】

- (ダム) ・中筋川ダムと横瀬川ダムの洪水調節効果、洪水調節実績
 - ・中筋川ダム堰堤改良事業の進捗状況「常用洪水吐へのゲート設置」
 - ・放流警報設備増設
 - ・住民への周知・教育・訓練に関する取組「ダム見学会、ダム放流警報説明会」
- (河川) ・相ノ沢川総合内水対策「排水樋門の整備」
 - ・危機管理型水位計の設置状況
 - ・河川監視カメラ（簡易型）の設置状況
 - ・洪水対応演習の実施「国が行う洪水予報の氾濫危険情報の発表前倒しを演習に取入れる」
 - ・四万十川流域治水協議会実施状況

●その他 連絡事項等

【中村河川国道事務所】

- ・国が行う洪水予報の氾濫危険情報の発表前倒しについて
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援
- ・多段階浸水想定図・水害リスクマップについて

【河川情報センター】

- ・高松センターにおける公益活動(防災学習)の実施
- ・「川の防災情報」の活用方法
- ・四国防災八十八話マップの紹介

【事務局】

- ・今後も、毎年出水期前までに幹事会及び協議会において、取組状況の共有、取組事例、今後の取組、防災意識社会の再構築に向けた各種情報提供を実施することで確認をした。

＜令和5年度 渡川水防連絡会＞

- ・実施日時：令和5年 6月5日（月）14:30～15:30
- ・会議場所：四万十市役所 本庁防災センター2階会議室
- ・参加機関：中村河川国道事務所、渡川ダム統合管理事務所、中村警察署、幡多土木事務所、幡多中央消防組合四万十消防署、四万十市消防団、四万十市
- ・事務局：四万十市

●議事

- ・連絡体制の確認
- ・重要水防箇所の確認
- ・渡川ダム統合管理事務所からの連絡事項(放流警報設備増設、放流警報設備の充実、放流警報所回転灯の色分け)

●重要水防箇所現地視察

- ・後川敷地(右岸5k/400+150～6k/0)
- ・中筋川坂本背割(左岸4k/600-57～4k/600+53)